

軽金属学会東海支部 2019年度第1回講演会

2019年 4月 23日(火) 14:10 ~ 16:30

於：名古屋工業大学 4号館ホール、 共催：名古屋工業大学研究協力会

講演会参加費：会員 無料, 非会員 3,000円, 名工大研究協力会会員 2,000円, 学生 無料

交流会参加費：2,000円(学生1,000円 但し博士後期課程の学生は無料)【会場でお支払い下さい】

テーマ：『次世代の半導体』

趣旨：3人の日本人が青色発光ダイオード(LED)の発明により、2014年ノーベル物理学賞を受賞したことは、いまだに鮮明な記憶として残っています。この青色LEDには窒化物半導体という次世代半導体を使用されています。本講演では、東海地区にてこの分野の研究を進めている二名の先生方に、以下の内容のご講演を頂きます。

前半は、光デバイスに関する講演です。青色LEDの発明、省エネルギー光源としてのインパクトの説明に続いて、青色LEDを発展させ、かつ現在活発に研究開発がなされている青色レーザーの特徴とその開発状況を紹介します。安心・安全な社会実現に向けて、この新しい光源がもたらす新しい応用先も併せて紹介致します。

後半は、各種電力機器に搭載される半導体パワーデバイスに関する講演です。GaNなどのワイドバンドギャップ(WBG)半導体は、従来のSi製デバイスに比べ機器の電力損失を大幅に低減できることから、将来の省エネ社会に資するデバイスとして期待されています。本講演ではこのようなWBG半導体パワーデバイスの最近の技術動向について紹介致します。

以上、軽金属研究者、工学系学生のみならず、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

「講演会開催挨拶」 ……14:10-14:15

「世界を変えた青色LED、世界を変える青色レーザー」

名城大学理工学部 材料機能工学科 竹内哲也 先生 ……14:15-15:15

休憩 ……15:15-15:30

「高効率パワーエレクトロニクス機器に向けたWBG半導体デバイス技術
～GaNおよびAlGaNを中心として～」

名古屋工業大学 極微デバイス次世代材料研究センター

窒化物半導体マルチビジネス創生センター

三好 実人 先生 ……15:30-16:30

「交流会」：名古屋工業大学 大学会館1F食堂 ……17:00-18:30

●申込方法

E-mailにて「軽金属学会東海支部 2019年度第1回講演会」と題記し、

- (1) ご氏名
- (2) 勤務先/所属(学生の場合は学年も)
- (3) 所属学会名(名工大研究協力会会員の場合はその旨も)
- (4) 懇親会の参加/不参加

を明記して、下記までお申込みください。締切日は4/15(月)です。

軽金属学会東海支部事務局：[E-Mail:keikin-t@lab-ml.web.nitech.ac.jp](mailto:keikin-t@lab-ml.web.nitech.ac.jp)